

有機フッ素化合物（PFAS）モニタリング調査結果について

本市では、有機フッ素化合物（PFAS）に関する対応について、環境省と協議しながら進めています。この度、これまで指針値を超過した河川及びその周辺の河川について、国の定める「PFOS 及び PFOA に関する対応の手引き（第3版）」に基づき、水質の季節変動や経年変化を確認するため、定期的に河川水のモニタリング調査を実施しました。

つきましては、7月の調査結果についてお知らせします。

1 調査日（採水日）

2026 年（令和 8 年）7 月 10 日（金）

2 調査地点・調査結果

裏面及び別表のとおり

3 調査地点選定の考え方

PFOS 及び PFOA の指針値の超過があった深山川（2 地点）に加え、下流への影響を調査するため、四川（1 地点）や加茂川（1 地点）、高屋川下流（1 地点）においても実施するもの。

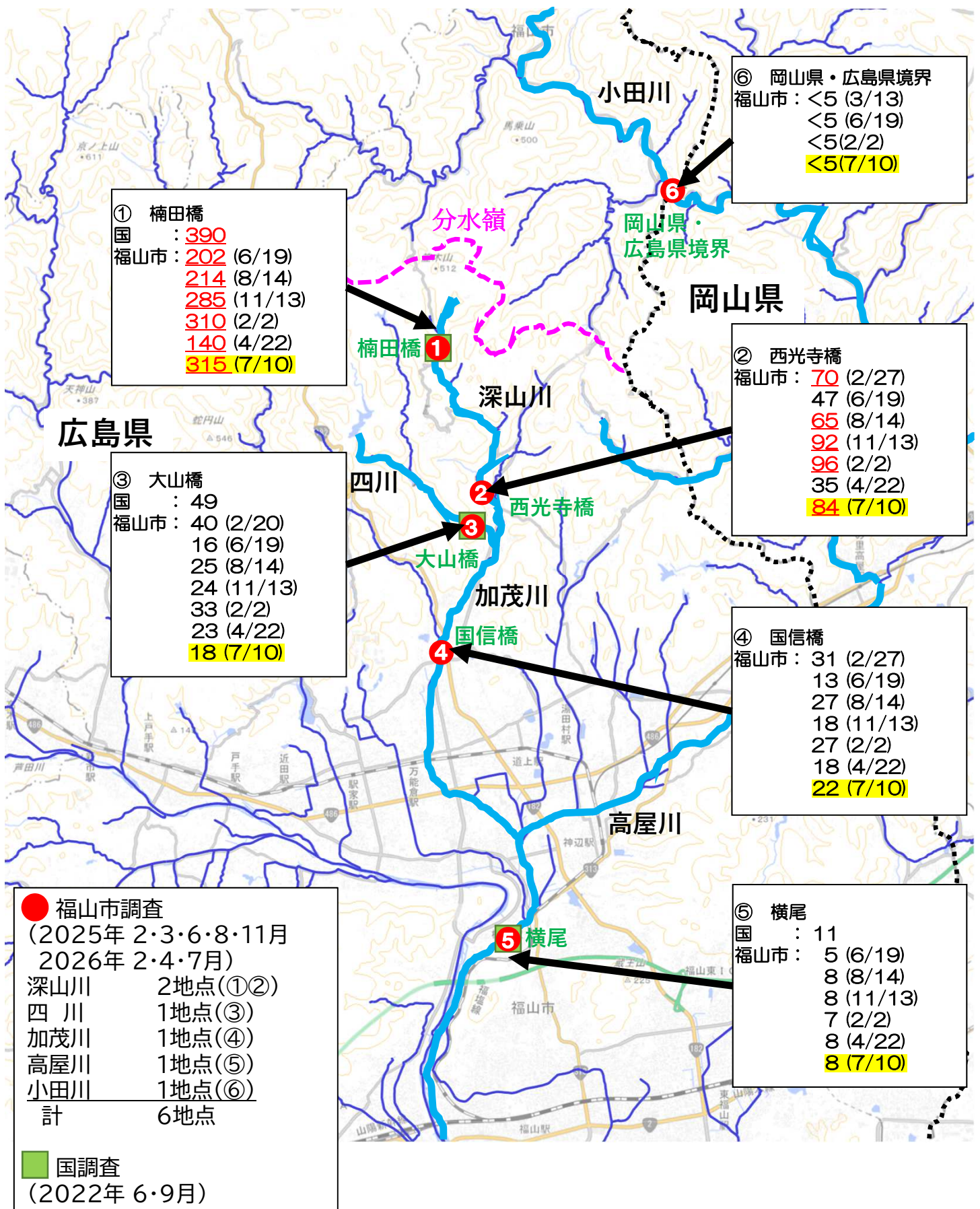
また、分水嶺を越えた山野町の小田川（1 地点）についても、PFOS 及び PFOA の指針値を超過していなかったが、深山川等からの影響を確認するため実施するもの。

（参考）

地点	河川名	地点名	測定回数	調査時期
①	深山川	楠田橋	4 回／年	4 月、7 月、 10 月、1 月
②		西光寺橋		
③	四川	大山橋		
④	加茂川	国信橋		
⑤	高屋川	横尾		
⑥	小田川	岡山県・広島県境界	2 回／年	7 月、1 月

※ 指針値 PFOS 及び PFOA の合算値 50ng/L

PFASモニタリング調査(採水地点・調査結果)



(別表)

調査結果の経過

PFAS モニタリング調査

※ PFOS 及び PFOA の合算値

(単位 ng/L)

地点	河川名	地点名	2025 年 6 月	2025 年 8 月	2025 年 11 月	2026 年 2 月	2026 年 4 月	2026 年 7 月
①	深山川	楠田橋	<u>202</u>	<u>214</u>	<u>285</u>	<u>310</u>	<u>140</u>	<u>315</u>
②		西光寺橋	47	<u>65</u>	<u>92</u>	<u>96</u>	35	<u>84</u>
③	四川	大山橋	16	25	24	33	23	18
④	加茂川	国信橋	13	27	18	27	18	22
⑤	高屋川	横尾	5	8	8	7	8	8
⑥	小田川	岡山県・広島県境界	<5			<5		<5

注 下線は指針値 50ng/L を超えた数値

上記結果について、環境省と協議を行った。

《調査結果の評価》

- ・ 7 月の調査結果は、前回（4 月調査）より数値は増えているものの、前々回（2 月調査）と同等のレベルとなっている。
- ・ PFAS 濃度は、季節変動の範囲内での変化とみるのが妥当である。
- ・ 飲用井戸水等の再調査は行わない。